

警察官のための わかりやすい

ISBN978-4-8037-2229-1 C3032

定価 (本体 2,000 円 + 税) 送料 300 円

◀◀◀ 目次裏面参照

第1編 行政法概論

行政法概論

- 1 「行政」とは
- 2 行政法とは

第2編 行政組織法

第1章 総論

- 1 行政組織
- 2 行政機関
- 3 行政庁による意思決定の仕組み
～決裁～
- 4 行政組織相互の関係
- 5 行政組織（行政庁）の「権限」

第2章 地方自治法

- 1 はじめに
- 2 地方公共団体
- 3 地方公共団体の組織
- 4 地方公共団体の長と議会の関係
- 5 国と地方公共団体の関係
- 6 条例と規則
- 7 住民の直接請求権

第3章 警察法

- 1 はじめに
- 2 警察制度の変遷と現行警察法の特徴
- 3 都道府県の警察組織—都道府県警察
- 4 都道府県の警察組織—都道府県公安委員会
- 5 都道府県警察相互の関係
- 6 国の警察組織—警察庁
- 7 国の警察組織—国家公安委員会
- 8 国が治安責任を果たすための仕組み
- 9 職員

第3編 行政作用法

第1章 総論

- 1 はじめに
- 2 行政法における「警察」の概念と「警察権の限界」論
- 3 法律による行政の原理（法治主義）
- 4 比例原則
- 5 平等原則
- 6 警察活動上の原理
- 7 「民事不介入の原則」について
- 8 裁量権収縮論

第2章 様々な行政作用の類型

- 1 行政作用の類型と行政手続法
- 2 行政作用の「要件」と「効果」
- 3 行政行為の意義
- 4 行政行為の分類
- 5 行政行為の諸類型
- 6 行政行為の附款
- 7 行政行為をめぐる諸問題
- 8 行政行為に対する行政手続法上の規律
- 9 行政指導
- 10 行政調査
- 11 行政強制

第3章 警察官職務執行法

- 1 はじめに
- 2 総則的規定（1条、8条）
- 3 権限規定の構造上の特徴とそれを踏まえた効率的な学習法
- 4 警職法2条（職務質問）
- 5 警職法3条（保護）
- 6 警職法4条（避難等の措置）
- 7 警職法5条（犯罪の予防及び制止）
- 8 警職法6条（立入り）
- 9 警職法7条（武器の使用）

第4編 行政救済法

第1章 総論

第2章 国家賠償法

- 1 国家賠償制度の意義
- 2 公務員の不法行為による損害賠償責任の成立要件
- 3 相互保証主義

第3章 行政不服審査法

- 1 行政上の不服申立ての意義
- 2 審査請求

第4章 行政事件訴訟法

- 1 行政事件訴訟（抗告訴訟）の意義
- 2 抗告訴訟の種類
- 3 処分の取消しの訴え
- 4 義務付けの訴え

第5編 その他

第1章 情報公開・個人情報保護制度

- 1 制度の趣旨
- 2 情報公開制度における開示請求
- 3 個人情報保護制度における開示請求

第2章 地方公務員法

- 1 地方公務員法の意義と適用範囲
- 2 地方公務員の服務上の義務
- 3 分限処分
- 4 懲戒処分

事項索引

FAXでのご注文は、切りとらずにそのままご送信ください。FAX 03-3233-2871

申込書

* 警察官のためのわかりやすい
警察行政法

合計 _____ 部

ご所属名	庁	道府県
(署・隊・課)		

ご担当者名

(TEL : _____)

係名	氏名

係名	氏名

(ご記入いただいた個人情報は、購入申込み及びそれに伴うご連絡・弊社図書ご案内に利用させていただきます。)

*お申込みは合計部数だけでも承ります。



立花書房

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28-2

TEL:03-3291-1561(代表) <http://tachibanashobo.co.jp>